

過去に全身麻酔で手術を受けた患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。）に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

全身麻酔時の薬剤投与調整の必要性の推定法の検討

[研究の目的]

麻酔中に使用する筋弛緩薬の効果を正確に予測することは困難です。現在、手術中は麻酔科医がつきっきりで筋弛緩状態をコントロールしていますが、もしこれがコンピューターによる計算で予測することができるようになれば、安全性がより高まると私達は考えています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年4月1日から2025年3月31日の間に、当施設において全身麻酔で手術を受けられた方。

○利用する情報

年齢、性別、手術日時、鎮静薬・筋弛緩薬の投与量と投与速度、筋弛緩の程度、血圧、脈拍、心拍数、心電図、酸素飽和度、呼吸数、呼気中二酸化炭素・酸素濃度、脳波信号

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[外部への情報の提供]

利用する本学所持の診療情報は、患者さん個人が特定できない状態とし、電子システムを使用して、共同研究機関へ提供します。

[研究組織]

この研究は、香川大学を主幹機関とする多機関共同研究として実施します。

<研究代表機関及び研究代表者>

香川大学医学部附属病院集中治療部 助教 武田 敏宏

<共同研究機関およびその機関の研究責任者>

兵庫県立大学大学院工学研究科電気物性工学専攻 教授 古谷 栄光

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

住 所：香川県木田郡三木町池戸 1750-1

施設名：香川大学医学部附属病院集中治療部

担当者：武田 敏宏

電話：087-891-2223 FAX：087-891-2224